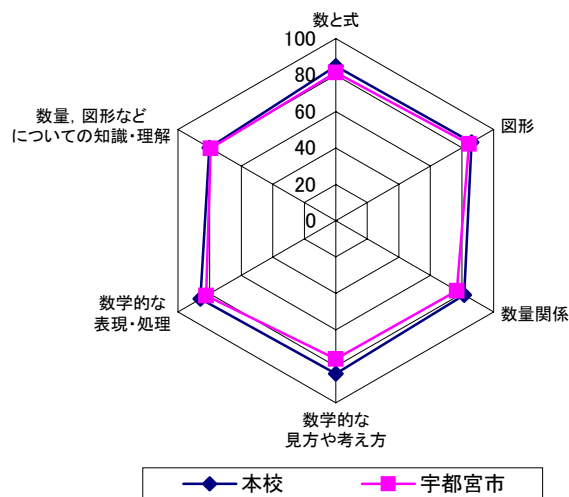


宇都宮市立旭中学校第3学年【数学】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	数と式	84.8	81.5
	図形	86.1	84.3
	数量関係	81.5	76.8
観点別	数学的な見方や考え方	84.0	76.0
	数学的な表現・処理	85.8	82.3
	数量、図形などについての知識・理解	80.2	79.2



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と式 (84.8%)	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市と本校を比較した場合、市を3.3ポイント上回っており、出題内容12項目の中で、市を下回っている内容は3項目であった。 ・昨年度の本校の結果と比較した場合、11.3ポイント上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・12項目の中で、「平方根の乗法」が1.6ポイント、「素因数分解」が0.5ポイント、「2次方程式」が0.1ポイント下回っていた。基本的な内容、考え方を身に付けさせることが大切であると思う。定着を図れるように支援していく。
図形 (86.1%)	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市と本校を比較した場合、市を1.8ポイント上回っており、出題内容4項目の中で、市を下回っているの内容は1項目であった。 ・昨年度の本校の結果と比較した場合、1.9ポイント上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4項目の中で、「三角形の相似比」が3.3ポイント下回っていた。多くの問題に触れさせ、理解を深めていく。
数量関係 (81.5%)	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市と本校を比較した場合、市を4.7ポイント上回っており、出題内容6項目の中で、市を下回っているの内容はなかった。 ・昨年度の本校の結果と比較した場合、4.9ポイント上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の3学年の生徒は、昨年度(2年次)も市のポイントを上回っていることから、比較的、数量関係の内容を理解していると考えられる。更に細かな部分も確認しながら指導し、より理解できるように支援していく。